|  |  |
| --- | --- |
| **会場名** | **サブリーダー****役職　　　　　　　　　氏名** |
| 1004 | 1005 | 次年度RYLA委員長 | 土方　慶之 |
|  |  | 次年度インターアクト委員会 | 佐藤　多加志 |
| **リーダー　役職・氏名** | 次年度青少年交換委員会 | 廣田　亮彦 |
| ガバナー | 延原　健二 | 次年度ローターアクト委員会 | 北村　太作 |
|  |  | 次年度学友委員会 | 樋口　晃 |
| **議事録作成者** | 磯田　郁子 |

|  |
| --- |
| 開会：（15時29分） |
| 発表者：横田　孝久 |
| 【記録内容】資料の確認 |
| 発表者：吉川　健之　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 15時31分） |
| 【記録内容】テーマは２つ・自身の知見を深める・みなさんの発表を聴いてしっかり学びたい青少年は一番リスク管理が大切。事故がないことが重要。ハラスメントがないように、次年度は次々年度の計画も作っていく。 |
| 発表者：延原　健二（危機管理）　　　　　　　　　　　　　　　　（15時34分） |
| 【記録内容】「青少年プログラムにおける危機管理」①地区内の方針１．未成年が参加するプログラムのロータリアンの飲酒禁止２．ロータリアンが主体３．出向するひとの選定４．毎年義務や注意すべきことを確認する☆事故が起こった時どうするか②国際ロータリーの方針　ゼロトレランス、72時間ルール、RI2660緊急連絡について |
| 発表者：　北村　太作　（ローターアクト）　　　　　　　　　　　　 （ 15時45分） |
| 【内容】・RACの現状・ローターアクトクラブとは・地区ローターアクトクラブの役割「ローターアクト～2024-25年度の取り組みについて」・ポリオデーイベント（10月）・全国ローターアクト研修会のホスト（3月）・RCとRACの関係性における課題・RACを持つクラブ委員長へお願い・RACを持たないクラブ委員長へお願い・大阪大学RACができる（池田くれはRC提唱） |
| 発表者：　 土方 慶之（RYLA）　　　　　　　　　　　 　 （16時03分） |
| 【内容】「RYLAについて」・成長を促したい若者を推薦してほしい・ホストする意義、参加する意義・2660地区のRYLAの運営スタイルはチームRYLAがプログラムとホストクラブ、地区委員会の三位一体・2660地区は全国でも最も先をいっている地区である　次年度RYLAの案内　テーマはつなぐ（9/14～15） |
| 発表者：　佐藤　多加志　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （ 16時17分） |
| 【内容】「インターアクトについて」・活動方針・テーマ「安心して集い学ぶ奉仕と絆」　インターアクトの行事においてロータリアンは禁酒・地区委員会の担い（責務）各クラブがやっていることを把握しておくこと　4月に追手門学院インターアクトが承認された。・各提唱クラブの担い（責務）、四大事業について |